



**イオンの発生ほど上下の振れ幅はない。
比較的安定的に放出している。**

試料	赤外分光放射率		
	最大	最小	平均
Air Design®	83.4	71.0	78.9

波長5~20μm 測定温度：40℃
常温測定で黒体の約8割の放射率

ニッケンセン品質評価センター調べ